

4. 主な取組み状況

(1) 休廃止対策路線の状況

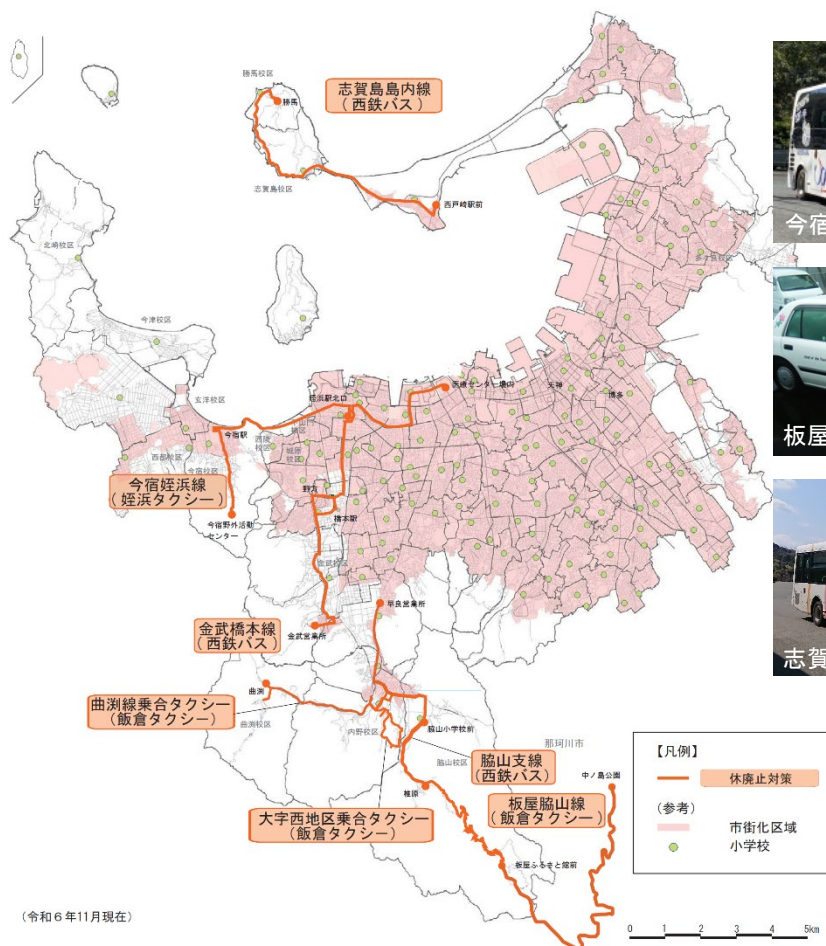
休廃止対策については、代替交通の運行経費に市が補助を行うとともに、路線毎に地域、交通事業者、市で構成される連絡協議会を設置し、利用状況の共有や運行内容見直し、利用促進などに取り組んでおり、引き続き、地域の実情に応じた生活交通の確保に努めていく。

(連絡協議会の様子)

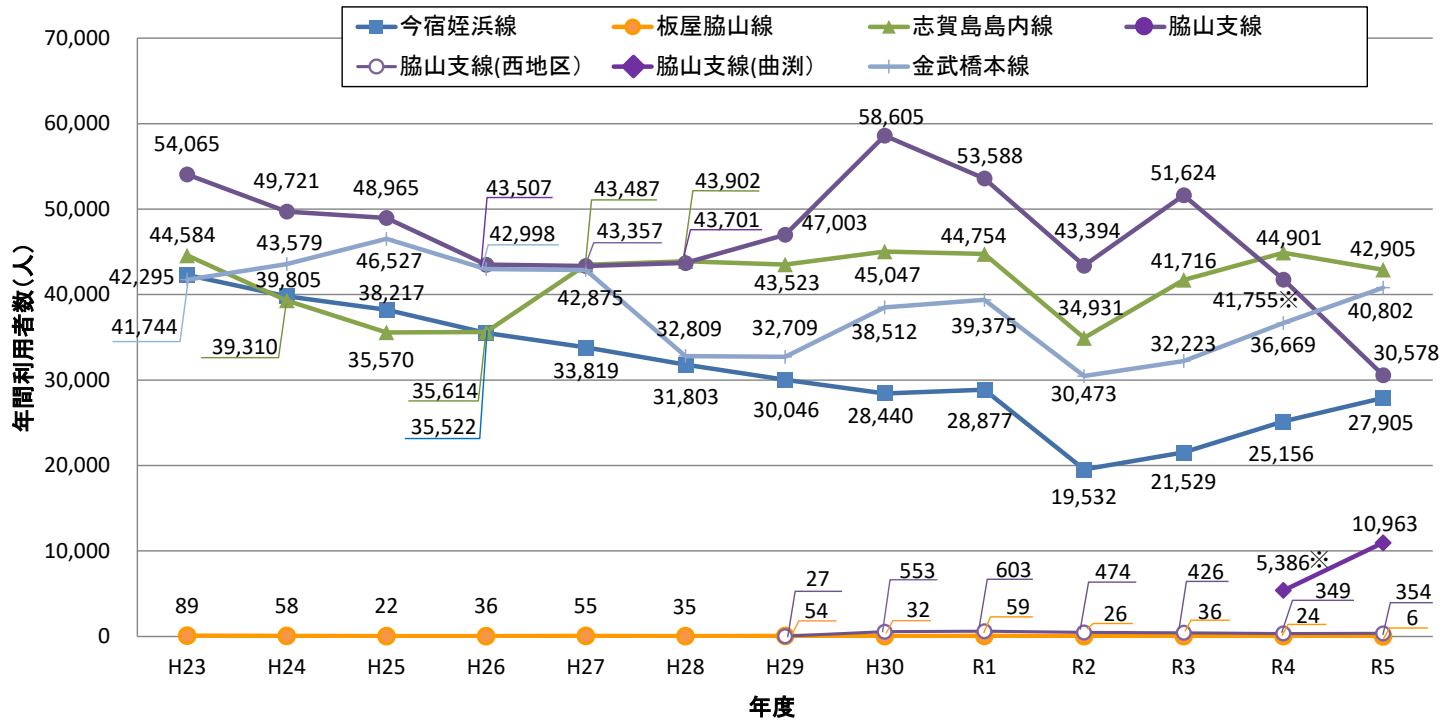


【参考①】バス路線の休廃止に伴う代替交通の確保の状況

路線(地区)名	運行事業者	取組み内容
今宿姪浜線	(株)姪浜タクシー	平成17年10月 路線廃止申し出 平成18年11月 代替交通運行開始 平成27年 4月 バス停追加
板屋脇山線	飯倉タクシー(株)	平成19年 3月 路線廃止申し出 平成20年 4月 代替交通運行開始 令和元年 6月 ルート一部変更
志賀島島内線	西日本鉄道(株)	平成19年10月 路線廃止申し出 平成20年11月 代替交通運行開始 平成27年 3月 西戸崎駅構内へ全便乗入れ
脇山支線	西日本鉄道(株) 飯倉タクシー(株)	平成21年 3月 路線廃止申し出 平成22年 4月 代替交通運行開始 平成30年 3月 代替交通一部変更 (ルート変更、大字西地区乗合タクシー導入:予約型) 令和4年10月 代替交通一部変更 (曲淵線乗合タクシー導入)
金武橋本線	西日本鉄道(株)	平成22年 3月 路線廃止申し出 平成23年 4月 代替交通運行開始 平成30年 3月 橋本駅へ全便乗入れ



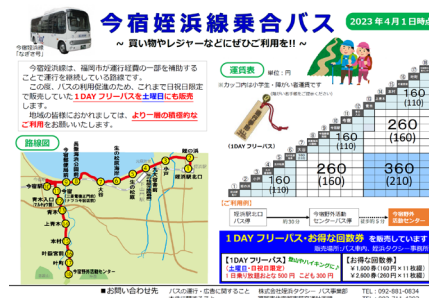
【参考②】休廃止対策路線の年間利用者数の推移



※[脇山支線]R4. 10 代替交通一部変更（曲渕線乗合タクシー導入）

- ・今宿姪浜線は、西区今宿上ノ原地区等の代替交通確保のため、平成 18 年 11 月から運行経費の補助を行っている。
- ・地域や交通事業者と協議し、平成 24 年 9 月に 1 日乗車券の販売や、平成 27 年 4 月に新規バス停を設置するなど、利便性の向上を図っている。
- ・利用促進策として、観光資源を活用したバス旅や利用促進チラシの配布等を実施している。

利用促進チラシ



- ・板屋脇山線は、早良区板屋地区の代替交通確保のため、平成 20 年 4 月より運行経費の補助を行っている。
- ・地域の意見等を踏まえ、令和元年 6 月に脇山方面と那珂川方面の 2 系統で運行するよう運行内容の見直しを行い、利便性の向上等を図っている。
- ・利用促進策として、ダイヤ改正等の際に利用ガイド配布等を実施している。

利用ガイド



- ・志賀島島内線は、東区勝馬、弘地区の代替交通確保のため、平成 20 年 11 月より運行経費の補助を行っている。
- ・地域や交通事業者と協議し、平成 27 年 3 月に J R 西戸崎駅構内への全便乗り入れや J R 香椎線及び市営渡船との接続改善を実施するなど、利便性の向上を図っている。
- ・利用促進策として、ギャラリーバスや利用促進チラシの配布等を実施している。

ギャラリーバス



利用促進チラシ



④ 脇山支線

- ・脇山支線は、早良区曲渚、椎原地区等の代替交通確保のため、平成22年4月より運行経費の補助を行っており、平成30年3月に運行内容を見直し、利便性の向上等を図っている。
- ・曲渚小学校の休校以降、曲渚系統の利用者が減少していたことから、地域の意見や利用実態等を踏まえ、令和4年10月に車両を小型化し、新たに集落内へ停留所を設置するなど、地域の実情に応じた運行内容見直しを行っている。
- ・利用促進策として、ギャラリーバスやバス利用企画等を実施している。

曲渚線乗合タクシー導入（令和4年10月）



ギャラリーバス



⑤ 金武橋本線

- ・金武橋本線は、西区飯盛、吉武地区の代替交通確保のため、平成23年4月より運行経費の補助を行っている。
- ・地域や交通事業者と協議し、平成30年3月に橋本駅へ全便乗り入れを実施するなど利便性の向上を図っている。
- ・利用促進策として、観光資源を活用したバス旅や利用促進チラシの配布等を実施している。

バス旅（かなたけの里公園体験）



利用促進チラシ

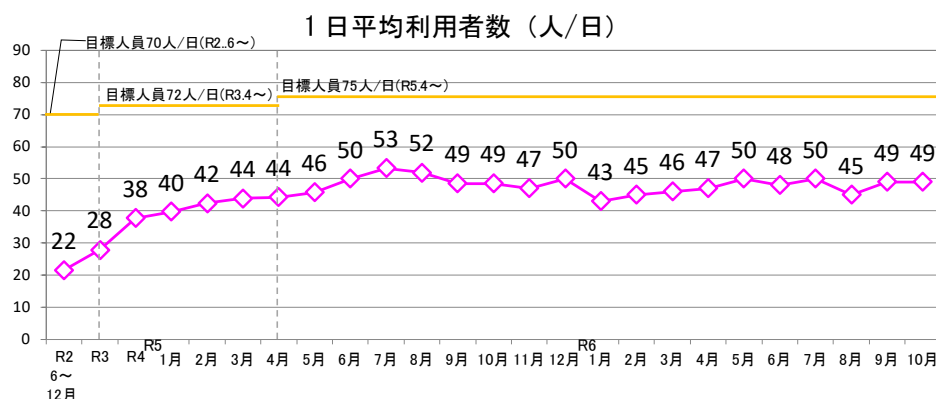


(2) 生活交通確保支援路線の状況

生活交通確保支援については、生活交通確保に向けた地域主体の取組みに対し、市が地域と交通事業者間の調整などの活動支援を行っている。

① 壱岐南のるーと

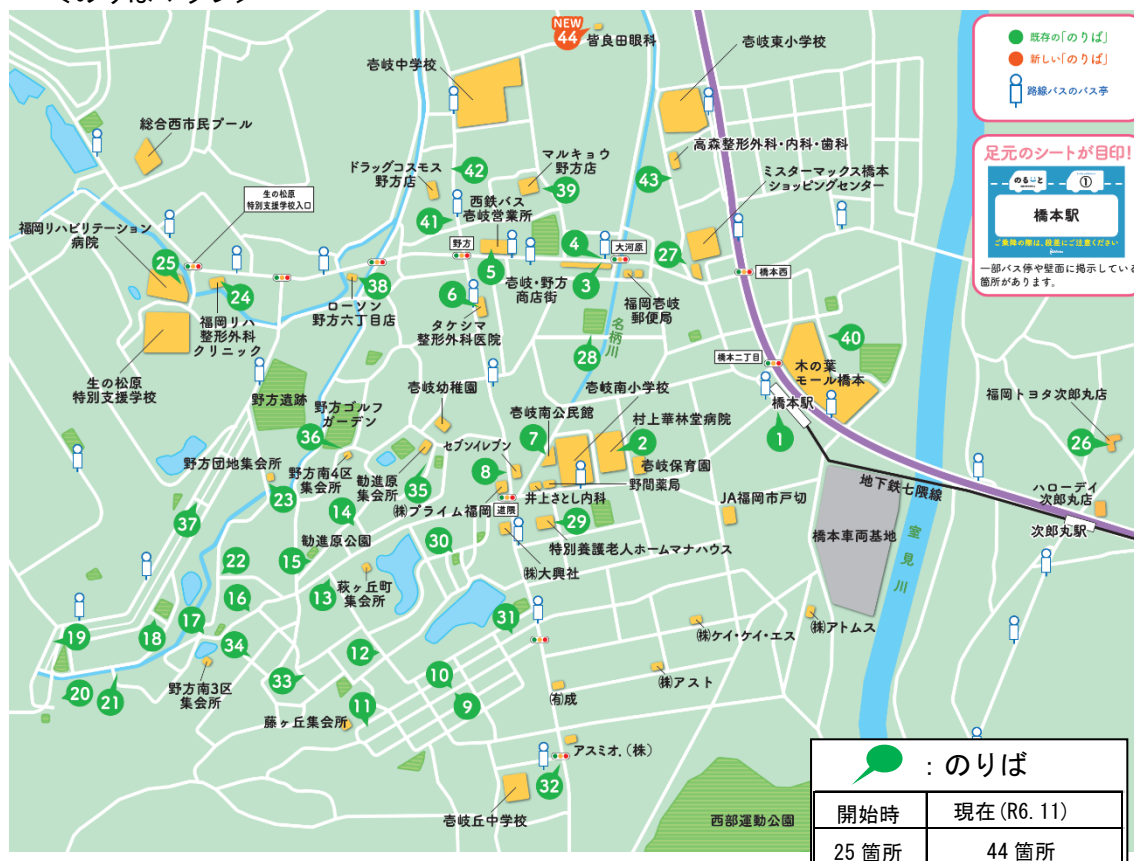
- ・西区壱岐南地区における生活交通確保に向けた地域主体の取組みとして、令和2年6月から、定められたエリア内を利用者ニーズに応じて運行するオンデマンドバス「壱岐南のるーと」の実証運行が開始されており、沿線の病院・商業施設などからの広告協賛による運行支援等も行われている。
- ・地域、交通事業者、市の共働により、のりば増設や周知チラシの配布などの利用促進に取り組んでおり、利用者は徐々に増加している。引き続き、利用状況等を踏まえながら、地域主体の取組みを支援していく。



<壱岐南のるーとの特徴>

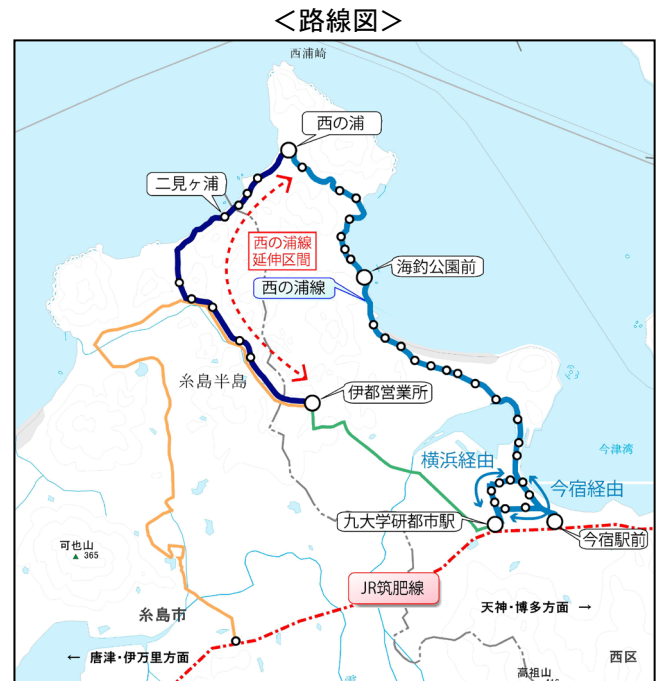
- ・時刻表がなくアプリや電話で予約
- ・AIが選んだ最適なルートで運行

<のりばマップ>



② 西の浦線

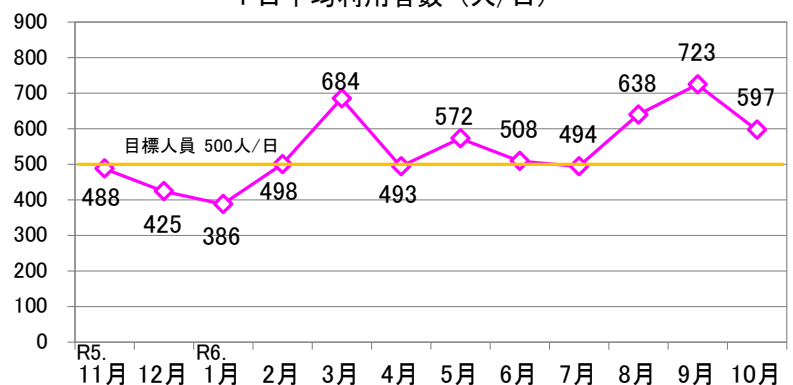
- 平成 20 年 3 月に昭和自動車(株)から路線廃止の申し出がなされたが、地域、交通事業者、市で対応を協議し、減便による収支改善や利用促進等に取り組み、令和元年 7 月には、二見ヶ浦経由伊都営業所へ延伸し、運行が継続されている。
- また、令和 6 年 9 月から主要観光スポットに限定し停車する快速系統が新設された。
- 地域、交通事業者、市でまとめた「西の浦線活性化方策(平成 28 年 3 月)」に基づき、3 者で共働し、バス旅など、沿線施設と連携した利用促進等に取り組んでおり、利用者は増加傾向にある。
- 引き続き、路線の維持・活性化に向けた取り組みを進めていく。



＜運行本数＞

平日	22.0 往復
土日祝日	19.5 往復

1 日平均利用者数 (人/日)



③ 賀茂藤崎線

- 平成 22 年 3 月に西日本鉄道(株)から路線廃止の申し出がなされたが、地域、交通事業者、市で対応を協議し、減便や運賃の見直しによる収支改善等に取り組み、廃止予定日を延長し運行が継続されている。
- 利用者が目標に届かない状態が続いており、地域、交通事業者、市が共働して、ギャラリーバスの運行や利用促進チラシの配布等を実施しており、引き続き、路線維持に向けた取り組みを進めていく。



＜運行本数＞

平日	18 便
	(上り 8 便、下り 10 便)
土曜	18 便 (9 往復)

【平日】1 日平均利用者数 (人/日)

